

表卷九 抱負 強力

第2学期 始業式

先日、始業式で各学年代表が「夏休みや反省・二期生の抱負」スピーチに発表を行いました。太島中生のレベルの高さを感じました。

日 仁 新 子

1年 金田紗蘭さん

2年遠藤海音さん

3年 渡邊芽生さん



いよいよ英新大論会

8/27(水) 9:00 ~ 16:30
-> 土 - 土 / 館

今年度の地区英語年討論大会に2人が出場します。

創作部 粟田 暖人(3年)

Still Need Words

暗喁部

小野さん(2年)

The fall of Freddie the leaf-



2年小野さん

② 先日、始業式では、2年生の小野さくらさんが全校生の前で披露してくれました。
みんな応援しています。頑張ってください。

心の解放感！

スクールカウンセラー
菅 原理恵

「見守る」ってどうすればいいの？②～「話を聞く」は「耳を傾ける」から～

保護者のみなさま

前回は、お子さんを温かく見守るためのコツとして「親が一番の味方であること」をお子さんに伝える大切さについてお話ししました。今回は「話を聞くこと」についてお話しします。

お子さんが話しかけてきた時、「後でね」「忙しいから」と聞き流してしまうことはありませんか？思春期の子どもは、一度話すタイミングを逃すと、次に心を開いてくれるまでに時間がかかることがあります。まずは、手を止めて、目を見てお子さんの話に耳を傾けましょう。すぐにアドバイスをしたり、意見を言ったりするのはなく、「そうなんだね」「うんうん」とあいづちを打ち、お子さんの気持ちを受け止めることに徹してみてください。途中で何か言いたくなると思いますが、少し堪えてみましょう。

お子さんが話をしている途中で黙り込んでしまうこともあります。その時はお子さんが言葉を選んで話すのを待たせたいですね。また、お話を聞いているときも、お子さんにとっては大切な「考える」「気持ちを整理する」時間です。

お子さんの話の背後には感情が見え隠れすることも多いです。その場合は「それは悔しかったね」「残念だったね」など、お子さんの言葉の奥にある感情に寄り添う言葉をかけてみましょう。たとえ話の内容に共感できなくても、感情に寄り添うことで「わかってくれている」という安心感が生まれ、心を開きやすくなります。

また、お子さんが話したがることもあると思います。その時には無理に聞き出そうとせず、その一言が、お子さんにとっての「いつでも戻れる場所」になります。

本当は面と向かって話をするのが一番いいのですが、直接話をしにくく、LINE やメールでお子さんからメッセージがあるかもしれません。その場合も「じっくりと向き合うこと」が基本です。

熱中症予防 感染症対策

水分・塩分補給
○うがい・手洗いの励行
○十分な睡眠・栄養摂取

丁先生可

お世辞、

新しいAL丁の先生を紹介しよす。
テヴィス・ジレイドグヤ、エージ先生です。大学で卒業して
今は回廊に居てしまひました。新進氣鋭の先生です。



◎大島中学校の印象は？

「生徒と先生が仲がいいなあ」という印象をもちました。

⑥ 飯坂町の印象は？

「とても暖かい町だね思いました。温泉があるというので、体力がたまりました。また、暑いので入るにはよいですね。涼しくなると入るかもしれません。楽しみにしています。」

② $r: \theta_1: \dots: \theta_n$ について?

「桃、おいしさに、おどろきまじに。そのお身ジョージア州。桃の產地ですわ。全く違ふ食感と甘さに感動しました。桃には大好きです。桃がくちわも栗めにはしています。」